

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分		成分名		製品名 (一般用医薬品)		してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 服用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル							適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
50	避妊薬	30	避妊薬		メンフェゴール	メンフェゴール(錠)	ネオサンブール錠			次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいづれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
														医学上の理由(病気等)で絶対に妊娠を避けなければならぬ人、男性か女性(あるいは両方)の薬や洗剤などによるアレルギー-既往歴、性器にびらん・炎症等を起こしている人		発疹・発赤、かゆみ		<p>膈内で錠剤が発泡しながら溶けるために温感を感じることがある。</p> <p>この避妊用膈薬は避妊を目的とするものでありHIV感染(エイズ)及び他の性感染症を防止するものではない。</p> <p>避妊効果は必ずしも100%ではない、適切な使用(裏面の正しい使い方)がなされない場合は妊娠することがある。</p>	性交の約5分前に1錠を膈内深く挿入する。本剤は水に溶けやすいのでぬれた手で取り扱わないこと。本剤は、膈用のみ使用し、内服しないこと。「正しい使い方」は別途詳細な記載あり。	必要時に1回60mgを膈内深く挿入	殺精子作用による避妊
52	抗ヒスタミン薬主薬製剤	32	抗ヒスタミン薬主薬製剤	抗ヒスタミン成分	塩酸ジフェンヒドラミン	塩酸ジフェンヒドラミン	レスタミンコーワ糖衣錠			他のアレルギー薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬、乗物酔い薬)		長期連用は避ける。	乗物または機械類の運転操作をしない。授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合には授乳を避ける。服用時は飲酒しない。	医師の治療を受けている人、妊婦または妊娠の可能性、薬によるアレルギー-既往歴、排尿困難、緑内障		発疹・発赤、かゆみ、悪心・嘔吐、食欲不振、排尿困難/口のかわき	5-6回服用しても症状がよくなる場合。		大人(15歳以上)は1回30mg、11歳以上15歳未満は1回20mg、5歳以上11歳未満は1回10mgを1日3回服用。5歳未満は服用しないこと	じん麻疹、湿疹、かぶれ、かゆみ、鼻炎	

提供情報について

85製品群	ワークシート	特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能	
					適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他					
No	小分類	No	タイトル			次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいづれも服用しないでください。など	長期連用は避けてください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が腫れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
			メキタジン	メキタジン	リリース錠	本剤によるアレルギー既往歴	他のアレルギー用薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬、乗物酔い薬）	長期連用は避ける。	乗物または機械類の運転操作をしない。服用時は飲酒しない。	医師の治療を受けている人、妊婦または妊娠の可能性、授乳中の人、高齢者、薬によるアレルギー既往歴、排尿困難、緑内障	ショック（アナフィラキシー）、肝機能障害、血小板減少	発疹・発赤、かゆみ、悪心・嘔吐、食欲不振、腹痛、頭痛、ふらふら感、排尿困難/口のかわき	5-6日間服用しても症状がよくなる場合。		1回2mg、1日2回（朝・夕）15歳未満は服用しないこと	じんましん、湿疹・かぶれによるかゆみ、鼻炎	
54	殺菌消毒薬（特殊絆創膏を含む）	34	殺菌消毒薬（特殊絆創膏を含む）	殺菌消毒成分	ポビドンヨード	ポビドンヨード（消毒剤）	イソジンS	本剤によるアレルギー既往歴			医師の治療を受けている人、本人または家族がアレルギー体質の人、薬によるアレルギー既往歴、患部が広範囲の人、深い傷やひどいやけどの人	ショック（アナフィラキシー）	発疹・発赤、かゆみ	5-6日間使用しても症状がよくなる場合。	外用だけに使用し、内服、うがいや粘膜の殺菌・消毒には使用しない。目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診療を受ける。	10%ポビドンヨード 1日数回患部に塗布	きり傷、さし傷、すりむき傷、靴ずれ、やけど等の患部の殺菌・消毒、とびひ、おでき等の感染皮膚面の殺菌・消毒
55	しもやけ・あかぎれ用薬	35	しもやけ・あかぎれ用薬	—	(その他)	ヘパリン類似物質（外用剤）	新メディナースHPクリーム	出血性血液疾患（血友病、血小板減少症、紫斑病など）			医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、湿潤やただれのひどい人		発疹・発赤、かゆみ、はれ	5-6日間使用しても症状がよくなる場合。	目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、異常があるときは医師に相談。外用にのみ使用。	0.3%ヘパリン類似物質 1日1~数回、適量を患部に塗布、またはガーゼにのばして貼る	手指の荒れ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、手足のひび、あかぎれ、乾癬症、小児の乾癬性皮膚ふ、しもやけ（ただれを除く）、きず・やけどのあとの皮膚のしこり・つっぱり（顔面を除く）、打身・ねんざ後のはれ・筋肉痛・関節痛

提供情報について

8 5 製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
							次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
				殺菌成分	イブプロフェンピコノール	イブプロフェンピコノール(外用剤)	エバユースにきび薬				医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー-既往歴、湿潤やただれのひどい人		発疹・発赤、かゆみ、刺激感(ヒリヒリ感)、はれ、乾燥化(つっぱり感)	1ヵ月位使用しても症状がよくならない場合		にきひのある部分にのみ使用し、周辺の広い部分や目・目の周辺には使用しない。目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。	3%イブプロフェンピコノール 1日数回、石けなどで洗顔後、適量を患部に塗布	にきび、吹き出物

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の注意	使用方法 服用や過量	用法用量	効能		
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他						
57	鎮痛・鎮痒・収れん・消炎薬(バップ剤を含む)	37	鎮痛・鎮痒・収れん・消炎薬(バップ剤を含む)	外用鎮痛・消炎薬																
				抗炎症成分	インドメタシン	インドメタシン(貼付剤)	インサイドハイバップP	本剤による過敏症既往歴、喘息、15歳未満の小児、目の周囲・粘膜炎等、湿疹・かぶれ・傷口、みずむし、たむし等または化膿している患部			連続して2週間以上使用しない。		医師の治療を受けている人、妊婦または妊娠の可能性、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴		発疹・発赤、かゆみ、はれ、かぶれ、ヒリヒリ感、熱感、乾燥感、皮下出血	5-6日間使用しても症状がよくなる場合。		症状がある場合だけ使用。皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所、1~2cm角の薄片を目安として半日以上貼り過敏症が起きないことを確認する。	0.5%インドメタシン 1日2回を限度として患部に貼付(14cm×10cm)	肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、筋肉痛、関節痛、肘の痛み(テニス肘など)、腱鞘炎(手・手首の痛み)、打撲、捻挫
				ゲトプロフェン	ゲトプロフェン(外用剤)	エバテックAクリーム	本剤によるアレルギー既往歴、喘息既往歴、チアプロフェン酸・スプロフェン・フェノフィブラート・オキシベンゾンによるアレルギー既往歴、妊婦または妊娠の可能性、15歳未満の小児、目の周囲・粘膜炎等、湿疹・かぶれ・傷口、みずむし、たむし等または化膿している患部。本剤の使用中は天候にかかわらず戸外活動を避けるとともに日常の外出時にも本剤の塗布部を衣服・サポーター等で覆い紫外線に当てない、塗布後も当分の間同様の注意(紫外線により、使用中または使用后しばらくしてから重篤な光線過敏症があらわれることがある。)			長期連用は避ける。		医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬や化粧品等によるアレルギー既往歴	アナフィラキシー様症状、接触皮膚炎、光線過敏症	発疹・発赤、かぶれ、かゆみ、はれ、刺激感、水疱、ただれ、色素沈着、皮膚乾燥	1週間程度使用しても症状がよくなる場合。	目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。1週間あたり50gを超えて使用しない。	3%ゲトプロフェン 1日4回を限度として適量を患部に塗布	筋肉痛、関節痛、腰痛、肩こりに伴う肩の痛み、肘ひじの痛み(テニス肘など)、腱鞘炎(手・手首の痛み)、打撲、捻挫		

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
							次の方は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の方は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外	トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項	
					ピロキシカム軟膏	ピロキシカム(外用剤)	インサイドP Xクリーム	本剤によるアレルギー既往歴、喘息、妊婦または妊娠の可能性、15歳未満の小児、目の周囲・粘膜等、湿疹・かぶれ・傷口、みずむし・たむし等または化膿している患部				医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴	発疹・発赤、かゆみ、落屑(皮ふ片の細かい脱落)、光線過敏症(日光が当たった部位に起こる発疹や水ぶくれ等の炎症)	1-2週間使用しても症状がよくなる場合。	目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合は眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。本剤塗布後ラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わない。1週間あたり50gを超えて使用しない。	0.5%ピロキシカム 1日3~4回適量を患部に塗布	肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、筋肉痛、関節痛、肘の痛み(テニス肘など)、腱鞘炎(手・手首の痛み)、打撲、捻挫	
					フェルピナク軟膏	フェルピナク(外用剤)	アベイン軟膏	本剤によるアレルギー既往歴、喘息既往歴、妊婦または妊娠の可能性、15歳未満の小児、目の周囲・粘膜等、湿疹・かぶれ・傷口、化膿している患部				医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質の人、薬によるアレルギー既往歴	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれ	1週間位使用しても症状がよくなる場合。	目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診療を受ける。ラップフィルム等の通気性の悪いもので覆わない。外用にのみ使用。	3%フェルピナク 1日2~4回、適量を患部に塗布	肩こりに伴う肩の痛み、腰痛、関節痛、筋肉痛、打撲、捻挫、腱鞘炎(手・手首・足首の痛みと腫れ)、肘の痛み(テニス肘など)	

提供情報について

85 製品群				ワークシート	特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 服用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル					適応禁忌	併用禁忌	長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
					外用湿疹・皮膚炎用薬														
					ステロイド抗 吉草酸酢酸プレドニゾン	吉草酸酢酸プレドニゾン (外用剤)	リビメックス コーワ軟膏	水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等または化膿している患部		長期運用は避ける。	顔面には、広範囲に使用しない。	医師の治療を受けている人、妊婦または妊娠の可能性、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が広範囲の人、湿疹やただれのひどい人		発疹・発赤、かゆみ、みずむし・たむし等の白癬症、にきび、化膿症状、持続的な刺激感	数回使用しても症状がよくなる場合。		0.15%吉草酸酢酸プレドニゾン 1日数回、適量を患部に塗擦	湿疹、皮膚炎、かぶれ、虫さされ、かゆみ、あせも、ただれ、じんましん	
					デキサメタゾン	デキサメタゾン (外用剤)	デキサトップ A	水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等または化膿している患部		長期運用は避ける。		医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が広範囲の人、湿潤やただれのひどい人		発疹・発赤、かゆみ、みずむし・たむし等の白癬症、にきび、化膿症状、持続的な刺激感	5-6日間使用しても症状がよくなる場合。		0.025%デキサメタゾン 1日2~3回、皮ふに適量を塗布または塗擦	湿疹、皮膚炎、じんましん、かぶれ、かゆみ、ただれ、虫さされ	
					酪酸ヒドロコ ルチゾン	酪酸ヒドロコ ルチゾン (外 用剤)	セロナクリ ム	水痘(水ぼうそう)、みずむし・たむし等または化膿している患部		長期運用は避ける。				発疹・発赤、かゆみ、みずむし・たむし等の白癬症、にきび、化膿症状、持続的な刺激感	5-6回使用しても症状がよくなる場合。		0.05%酪酸ヒドロコルチゾン 1日数回、患部に適量を塗布	湿疹、皮膚炎、かぶれ、かゆみ、虫さされ、あせも、じんましん	

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
							次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
				抗ヒスタミン	塩酸ジフェンヒドラミン	塩酸ジフェンヒドラミン (外用剤)	新レスタミン コーワ軟膏				医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、湿疹やただれのひどい人		発疹・発赤、かゆみ	5-6回使用しても症状がよくなる場合。		目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診察を受ける。外用にのみ使用。	2%塩酸ジフェンヒドラミン 1日数回患部に適量を塗布	湿疹、皮膚炎、かゆみ、かぶれ、あせも、ただれ、しもやけ、虫さされ、じんましん
					ジフェンヒドラミン	ラウリル硫酸ジフェンヒドラミン (外用剤)	バナパスA				医師または歯科医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が広範囲の人、湿潤やただれがひどい人		発疹・発赤、かゆみ、はれ、刺激感	5-6日間使用しても症状の改善がみられない場合。		目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診察を受ける。外用にのみ使用。	4%ラウリル硫酸ジフェンヒドラミン 1日数回、適量を患部に塗布またはすり込む	湿疹、皮膚炎、ただれ、あせも、かぶれ、かゆみ、しもやけ、虫さされ、じんましん
				かゆみ・虫さされ用薬	抗ヒスタミン	塩酸イソチベンジル (外用剤)	アンダントール クール				医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、湿潤やただれのひどい人		発疹・発赤、かゆみ、はれ	5-6回使用しても症状がよくなる場合。		目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診察を受ける。外用にのみ使用し、内服しない。	0.75%酢酸イソチベンジル 1日数回適量を患部に塗布	湿疹、かぶれ、皮膚炎、あせも、じんましん、虫さされ、かゆみ、ただれ、しもやけ

提供情報について

85 製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能				
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他								
58	みずむし・ たむし用薬	38	みずむし・ たむし用薬	抗白癬菌成分	塩酸アモロル フィン	塩酸アモロル フィン (外用 剤)	タマリンエ ース	本剤による過敏 症既往歴、目や 目の周囲・粘 膜・陰のう・外 陰部等、湿疹・ 湿潤・ただれ・ 亀裂や外傷のひ どい患部					医師または歯科 医師の治療を受 けている人、乳 幼児、本人また は家族のアレル ギー体質、薬に よるアレルギー 既往歴、患部が 顔面または広範 囲の人、患部が 化膿している 人、「湿疹」か 「水虫、いんき んたむし、ぜに たむし」かが はっきりしない 人、妊婦または 妊娠の可能性	まれに下記の 重篤な症状が 起こることが あるので、直 ちに受診な ど。	服用後、次の 症状が現れた 場合、相談す ること。など	相談すること に出てくる事 項で、左の3 項目以外		トローチの 口内で徐々 に溶かして とか、口内 が痺れるの ですぐに飲 み下す、と か過量に飲 んだ場合の 注意など	用法用量の 項	効能の項 以外		
					塩酸ネチコ ナゾール	塩酸ネチコ ナゾール (外用 剤)	アトラン トエースク リーム	本剤による過敏 症既往歴、目や 目の周囲・粘 膜・陰のう・外 陰部等、湿疹・ 湿潤・ただれ・ 亀裂や外傷のひ どい患部					医師の治療を受 けている人、妊 婦または妊娠の 可能性、乳幼 児、本人または 家族のアレル ギー体質、薬に よるアレルギー 既往歴、患部が 顔面または広範 囲の人、患部が 化膿している 人、「湿疹」か 「みずむし、い んきんたむし、 ぜにたむし」か がはっきりしな い人	発疹・発赤、 かゆみ、ただ れ、はれ、刺 激感、疼痛、 ただれ	発疹・発赤、 かゆみ、かぶ れ、はれ、刺 激感、熱感、 疼痛、落屑 (皮ふ片の細 かい脱落)、 湿潤、ただ れ、乾燥・ つっぱり感	2週間位使用し てもよくなら ない場合、	2週間位使用し ても症状がよく ならない場合や 本剤の使用によ り症状が悪化し た場合。	目に入らな いように注 意。万一目 に入った場 合にはすぐ に水またはぬ るま湯で洗 い、直ちに 眼科医の診 療を受ける 。外用に のみ使用。	0.5%塩酸ア モロルフィン 1日1回 適量を患部 に塗布	1%塩酸ネチ コナゾール 1日1回、適 量を患部に 塗布	水虫、いんき んたむし、ぜ にたむし	みずむし、い んきんたむし、 ぜにたむし



提供情報について

8 5 製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
							次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外	トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項	
				塩酸ブテナフィン	塩酸ブテナフィン (外用剤)	スコルパダッシュ液	本剤による過敏症既往歴、目や目の周囲・粘膜・陰のう・外陰部等、湿疹、湿潤・ただれ・亀裂や外傷のひどい患部				医師の治療を受けている人、妊婦または妊娠の可能性、乳幼児、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が顔面または広範囲の人、いんきんたむし等で内服に塗布する人、患部が化膿している人、「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かかはっきりしない人		発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、落屑、ただれ、水泡、亀裂	2週間位使用しても症状がよくなる場合、または、本剤の使用により症状が悪化した場合。	患部やその周囲が汚れたまま使用しない。目には入れない。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。	1%塩酸ブテナフィン 1日1回、適量を患部に塗布	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	
				シクロピロクソオラミン	シクロピロクソオラミン (外用剤)	ラマストン液	目や目の周囲・粘膜・陰のう・外陰部等、湿疹、湿潤・ただれ・亀裂や外傷のひどい患部				医師の治療を受けている人、乳幼児、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が顔面または広範囲の人、患部が化膿している人。「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かかはっきりしない人		発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、ただれ	2週間位使用しても症状がよくなる場合	患部やその周囲が汚れたまま使用しない。目に入らないように注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。	1%シクロピロクソオラミン 患部を清潔にして1日2~3回、適量を塗布または塗擦	みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし	

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分	成分名	製品名 (一般医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル				適応禁忌	併用禁忌	長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
							次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいずれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
					硝酸スルコナゾール(外用剤)	エクシブクリーム	目や目の周囲・粘膜・陰のう・外陰部等、湿疹、湿潤・ただれ・亀裂や外傷のひどい患部				医師の治療を受けている人、乳幼児、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、患部が顔面または広範囲の人、患部が化膿している人、「湿疹」か「水虫、いんきんたむし、げにたむし」かかはっきりしない人		発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、ただれ、乾燥	2週間位使用しても症状の改善がみられない場合や本剤の使用により症状が悪化した場合(病巣が使用前より広がるなど)		患部やその周囲が汚れたままご使用しない。目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。	1%硝酸スルコナゾール1日2~3回、適量を患部に塗布	水虫、いんきんたむし、げにたむし
59	皮膚軟化薬(吸出しを含む)	39	皮膚軟化薬(吸出しを含む)	角質軟化・保湿	尿素(外用剤)	セラチナミンコーワ20%尿素配合クリーム	目のまわり・粘膜等、引っかかり等のきずぐち・亀裂部位、かさぶたの様に皮ふがはがれているところ、炎症部位				医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬や化粧品等によるアレルギー既往歴		発疹・発赤、かゆみ、刺激感(いたみ、熱感、びりびり感)、かさぶたの様に皮ふがはがれる状態	2週間使用しても症状がよくなる場合。		目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、症状が重い場合には眼科医の診療を受ける。外用にのみ使用。化粧品ではないので、効能・効果で定められた患部のみで使用し、基礎化粧品等の目的で顔面には使用しない。	20%尿素1日数回適量を患部に塗擦	手指のあれ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、老人の乾皮症、さめ肌

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分		成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル	※角質軟化成	サリチル酸			適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
								次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいづれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など		効能の項
				※角質軟化成	サリチル酸	サリチル酸 (外用剤)	ウオノメトール	目の周囲・粘膜・やわらかい皮膚面・顔面等、炎症または傷のある患部					乳幼児、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴	発疹・発赤、かゆみ	5-6回使用しても症状がよくなる場合。		患部の周りの皮膚につかないよう注意。いぼに使用する場合は、本剤が有効なのは表面ザラザラした固い角質化したいぼなので、他のいぼは専門医に相談する。	サリチル酸絆創膏(50%)が患部を覆うように貼りつけ、1日毎に交換	うおのめ、たこ、いぼ、そこまめ
60	毛髪用薬 (発毛、養毛、ふけ、かゆみ止め用薬等)	40	毛髪用薬 (発毛、養毛、ふけ、かゆみ止め用薬等)	発毛促進成分	ミノキシジル	ミノキシジル (外用剤)	リアップ	女性、未成年者、壮年性脱毛症以外の脱毛症、脱毛が急激であったり髪が斑状に抜けている人、本剤は頭皮のみに使用し内服しない、きず・湿疹あるいは炎症(発赤)等のある頭皮	他の育毛剤及び外用剤の頭皮への使用は避ける			家族・兄弟に壮年性脱毛症の人がいない人、薬や化粧品によるアレルギー既往歴、高齢者、心臓や腎臓に障害のある人、むくみのある人	頭皮の発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、ふけ、局所熱感等、頭痛、気が遠くなる、めまい、胸の痛み、心拍が速くなる、原因のわからない急激な体重増加、手足のむくみ		6ヶ月間使うこと。難にでも効果はあるわけではない。やめると徐々に元に戻る。1年使用して効果のない場合。		1%ミノキシジル 1日2回、1回1mL	壮年性脱毛症における発毛、育毛及び脱毛(抜け毛)の進行予防	
62 63	一般点眼薬 抗菌性点眼薬	41	点眼薬	充血除去成分	塩酸テトラヒドロソリン	塩酸テトラヒドロソリン (点眼剤)	バイシン					医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、はげしい目の痛みがある人、緑内障	発疹・発赤、かゆみ、目の充血、目のかゆみ、目のはれ	目のかすみが改善されない場合、5-6日間使用しても症状がよくなる場合。		過度に使用すると、異常なまぶしさを感じたり、かえって充血を招く。ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しない。点眼用のみ使用。	0.05%塩酸テトラヒドロソリン 1回1~2滴を1日3~4回点眼	結膜充血、目の疲れ、眼病予防(水泳のあと、ほこりや汗が目に入ったときなど)、ハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感、目のかすみ(目やにの多いときなど)	
65	人工涙液			眼筋調節成分	メチル硫酸ネオスチグミン	メチル硫酸ネオスチグミン (点眼剤)	ノアールフォーカス					医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、はげしい目の痛みがある人、緑内障	発疹・発赤、かゆみ、目の充血、目のかゆみ、目のはれ	目のかすみが改善されない場合、2週間位使用しても症状がよくなる場合。		ソフトコンタクトレンズを装着したまま使用しない。点眼用のみ使用。	0.005%メチル硫酸ネオスチグミン 1日3~6回、1回1~3滴ずつ点眼	目のかすみ(目やにの多いときなど)、眼病予防(水泳のあと、ほこりや汗が目に入ったときなど)、目の疲れ、ハードコンタクトレンズを装着しているときの不快感	

提供情報について

85製品群			ワークシート	特掲した成分		成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル					適応禁忌	併用禁忌	長期連用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他				
								次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいづれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
73	口腔咽喉薬 (せき、たんを標榜しないトローチ剤を含む)	45	口腔咽喉薬 (せき、たんを標榜しないトローチ剤を含む)	抗炎症成分	アズレンスルホン酸ナトリウム	アズレンスルホン酸ナトリウム(口腔用)	ルルスブラッシュ					口内のひどいただれ		口の刺激感	5-6日間使用しても症状がよくなる場合。	目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、眼科医の診療を受ける。	0.02%アズレンスルホン酸ナトリウム 1日数回、過量を患部に噴射塗布	のどの炎症によるのどの痛み・のどのあれ・のどのはれ・のどの不快感・声がれ、口内炎	
74	口内炎用薬				ポピドンヨード	ポピドンヨード(口腔用)	フィニッシュコーワ	本剤によるアレルギー既往歴		長期連用は避ける。		妊婦または妊娠の可能性、授乳中の人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴、口内のひどいただれ、甲状腺機能障害	ショック(アナフィラキシー)	あれ、しみ、灼熱感、刺激感、悪心、吐気、不快感	5-6回使用しても症状がよくなる場合。	息を吸いながら使用すると、液が気管支や肺に入ることがあるので、ノズルをのどの患部にむけて、アーツと声を出しながら、ピュッと2~3回直射する。目に入らないよう注意。万一目に入った場合にはすぐに水またはぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受ける。塗布にのみ使用。	0.45%ポピドンヨード 1日数回過量をのどの粘膜面に噴射塗布	のどの炎症によるのどのあれ・のどのいたみ・のどの不快感・声がれ	
					グリチルリチン酸二カリウム	グリチルリチン酸二カリウム(口腔用)	ハッテル					医師または歯科医師の治療を受けている人、本人または家族のアレルギー体質、薬によるアレルギー既往歴		発疹・発赤、かゆみ	5-6日間使用しても症状がよくなる場合。	5歳以下の乳幼児には使用させない。錠剤の白色面を患部粘膜に付着	1患部に1回1mgずつを1日2~4回、錠剤の白色面を患部粘膜に付着	口内炎(アフタ性)	

提供情報について

85製品群		ワークシート		特掲した成分		成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能	
No	小分類	No	タイトル					適応禁忌	併用禁忌	長期適用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他					
77	禁煙補助剤	47	禁煙補助剤	禁煙補助薬	ニコチン	ニコチン(咀嚼剤)	ニコレット	非喫煙者、すでに他のニコチン製剤を使用している人、妊婦または妊娠の可能性、重い心臓病を有する人：1) 3ヵ月以内に心筋梗塞の発作を起こした人 2) 重い狭心症と医師に診断された人 3) 重い不整脈と医師に診断された人、急性期脳血管障害(脳梗塞、脳出血等)と医師に診断された人、本剤の成分による過敏症既往歴、あごの関節に障害がある人	本剤服用中は次のいづれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		タバコを吸うのを完全に止めて使用する。1回2個以上かまない(ニコチンが過量摂取され、めまい、腹痛などの症状があらわれることがあるので、その場合には直ちに医師または薬剤師に相談すること：はきけ・唾液増加・腹痛・下痢・発汗・頭痛・めまい・聴覚障害・全身脱力(急性ニコチン中毒の可能性がある。)、3ヵ月を超えて継続する場合は、医師または薬剤師に相談すること(長期・多量使用によりニコチン依存が本剤に引き継がれることがある。))	タバコを吸うのを完全に止めて使用する。1回2個以上かまない(ニコチンが過量摂取され、めまい、腹痛などの症状があらわれることがあるので、その場合には直ちに医師または薬剤師に相談すること：はきけ・唾液増加・腹痛・下痢・発汗・頭痛・めまい・聴覚障害・全身脱力(急性ニコチン中毒の可能性がある。))、3ヵ月を超えて継続する場合は、医師または薬剤師に相談すること(長期・多量使用によりニコチン依存が本剤に引き継がれることがある。))	タバコを吸うのを完全に止めて使用する。1回2個以上かまない(ニコチンが過量摂取され、めまい、腹痛などの症状があらわれることがあるので、その場合には直ちに医師または薬剤師に相談すること：はきけ・唾液増加・腹痛・下痢・発汗・頭痛・めまい・聴覚障害・全身脱力(急性ニコチン中毒の可能性がある。))、3ヵ月を超えて継続する場合は、医師または薬剤師に相談すること(長期・多量使用によりニコチン依存が本剤に引き継がれることがある。))	禁煙時のイライラ・集中困難・落ち着かないなどの症状の緩和

提供情報について

85 製品群		ワークシート		特掲した成分		成分名	製品名 (一般用医薬品)	してはいけないこと				相談すること				その他の 注意	使用方法 誤用や過量	用法用量	効能
No	小分類	No	タイトル	適応禁忌	併用禁忌			長期運用	その他	患者の背景	重篤な副作用	一般的な副作用	その他	患者の背景	重篤な副作用				
								次の人は服用しないでください。など	本剤服用中は次のいづれも服用しないでください。など	長期に使用しないでください。	服用後の車の運転。服用中の飲酒など。	次の人は医師、歯科医師、薬剤師に相談してください。など	まれに下記の重篤な症状が起こることがあるので、直ちに受診など。	服用後、次の症状が現れた場合、相談すること。など	相談することに出てくる事項で、左の3項目以外		トローチの口内で徐々に溶かしてとか、口内が痺れるのですぐに飲み下す、とか過量に飲んだ場合の注意など	用法用量の項	効能の項
85	その他 (いづれの薬効群にも属さない製剤)					銅クロロフィルリンナトリウム	サクロフィール錠						医師の治療を受けている人		軟便		口臭の原因となる病気がある場合には、これらの治療にも心がける。	成人15歳以上1回45～60mg、1日1～3回	口臭の除去、二日酔い